

2016年度第2四半期決算 会社説明会での主な質疑応答

- Q. 原子力事業の再編についてどう考えているか？ 現時点での考えを教えてください。
- A. 10月28日付の日本経済新聞にて、西地域4社が原子力発電所の建設・運営で提携する方向で検討開始という報道があったが、そういった事実は一切なく、私も報道内容に驚いた次第。なお、西地域では、北陸電力を含む西地域5社間で災害時の相互応援や廃炉の研究協力を目的とした協定を、また炉型が同じPWR4社間ではさらなる安全性の向上を目的とした技術協力協定を結んでいるが、これらは将来的な統合を視野に入れたものではない。
- Q. 足元では修繕費・委託費の増加が見込まれるが、来期以降の費用の見通しは？
- A. 修繕費については、これまで繰り延べ等の大幅な抑制策を講じてきたこともあり、特に来年度については一定レベルでの支出を織り込む必要があると考えている。委託費については、今年度はシステム改革関連の業務委託が増加しているものの、その後は漸減する見通し。
- Q. 今後、電気事業を中心に高い利益率を達成できる状況となった場合でも、電気事業以外の事業に取り組んでいく必然性はあるのか？
- A. 電気事業で勝ち残ったとしても、これまでのような市場規模の拡大が期待できないなかには、グループ会社や他事業者とのアライアンスを活用しながら、電気事業以外の事業にもチャレンジしていくことは、株式会社の経営として当然のことであると考える。

以 上